

秋 田 県

# 土木工事共通仕様書

令和 6 年 10 月 1 日以降適用

## 仕 様 書

### 第 2 編 材 料 編

赤字：秋田県独自項目

青字：今回改訂部分

(R6. 10. 1改訂)

## 第2編 材 料 編

### 第1章 一般事項

#### 第1節 適 用

工事に使用する材料は、設計図書に品質規格を特に明示した場合を除き、本共通仕様書に示す規格に適合したもの、またはこれと同等以上の品質を有するものとする。ただし、監督職員が承諾した材料及び設計図書に明示されていない仮設材料については除くものとする。

#### 第2節 工事材料の品質

##### 1. 一般事項

受注者は、工事に使用した材料の品質を証明する、試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を受注者の責任において整備、保管し、監督職員または検査職員の請求があった場合は速やかに提示しなければならない。ただし、設計図書で品質規格証明書等の提出を定められているものについては、監督職員へ提出しなければならない。

なお、JIS規格品のうちJISマーク表示が認証されJISマーク表示がされている材料・製品等（以下、「JISマーク表示品」という）については、JISマーク表示状態を示す写真等確認資料の提示に替えることができる。

また、JIS規格品以外のコンクリート二次製品のうち、最新の「秋田県コンクリート製品協会工場認定制度を利用した書類簡素化の運用について」の規定に該当する製品については、当該文書に基づくものとする。

##### 2. 中等の品質

契約書第13条第1項に規定する「中等の品質」とは、JIS規格に適合したものまたは、これと同等以上の品質を有するものをいう。

##### 3. 試験を行う工事材料

受注者は、設計図書において試験を行うこととしている工事材料について、JISまたは設計図書に定める方法により試験を実施し、その結果を監督職員に提出しなければならない。

なお、JISマーク表示品については試験を省略できる。

##### 4. 見本・品質証明資料

受注者は、設計図書において監督職員の試験もしくは確認及び承諾を受けて使用することを指定された工事材料について、見本または品質を証明する資料を工事材料を使用するまでに監督職員に提出し、確認を受けなければならない。

なお、JISマーク表示品については、JISマーク表示状態の確認とし見本または品質を証明する資料の提出は省略できる。

##### 5. 材料の保管

受注者は、工事材料を使用するまでにその材質に変質が生じないよう、これを保管